



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



6月25日 「ヘリオトロープ」

花言葉 献身

低木で3~5mmの小さな紫色・白花を

ドイツ「神の薬草」フランス「恋の木」

第794回 平成15年 6月25日（水）

〔本日のプログラム〕

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「それでこそロータリー」
3. 四つのテスト唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 委員会報告

【年度末懇親会】

- 次回予告
- ★ 7月2日（水）
会長・幹事
就任挨拶
7月セレモニー
理事・役員会
- ★ 7月9日（水）
会員卓話
岩切正司君
クラブ協議会

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週水曜日 (12:30~13:30) 会長 宮原 建樹

例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 副会長 林 厚雄

事務局 宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 幹事 中武 幹雄

☎880-0212 会計 佐藤 高元

TEL及びFAX 0985-73-7170 会報委員長 池田 仁志



Bhichai Rattakul
RI President, 2002-03

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーのテーマ

第793回例会記録

(2003. 6. 18)

☆会長の時間

副会長 林 厚雄君

皆さん今日は。

本日は第793回の例会です。

会長が所用のため、休まれましたので、副会長の私が会長の時間を務めさせていただきます。相変わらず不慣れですが、よろしくお願い致します。

本日ゲストをお迎えしました。ガバナー補佐の菊地 平君です。多分最後のご訪問だと思います。後ほど、お話を頂きます。ガバナー補佐は各クラブの訪問を終え、当クラブが最後の訪問だと伺っております。1年間御苦労様でございました。

実はガバナー補佐とは私は昨日もお会いしています。と言いますのは宮崎市内のホテルで経営セミナーがありまして、私も参加しました所、ガバナー補佐とお会いした訳であります。この会は“宮崎市倫理法人会”と言いまして、千葉と東京から2名の講師を招き、2時間位の勉強会で、私も何回か参加しておりますが、大変良い勉強をさせて頂いております。その会の相談役をガバナー補佐がされておりまして、ロータリーでもお忙しい筈なのに、頭が下がる思いでございます。セミナーで、経営とは人が創るものであり、人の心を掴まないと会社は伸びて行かない、発展しない、と云われております。詳しく話すと長くなりますが、要するに①自分が変わると世界も変わる、②自分を見詰め直せ、③経営は人であるから、心を掴め、とこの3項目を重点的

に話され、この事が私の脳裏に刻まれました。セミナーは毎週水曜日、早朝6時より7時迄の1時間で、朝少々きつい事もありますが、何とか頑張って参加しております。皆さんも宜しかったら、一緒に参加しませんか。

8日(日)の15周年記念式典と15日の歯車会ゴルフコンペへご参加の皆様大変お疲れさまでございました。私は15周年記念式典には都合で出席出来ませんで、大変申し訳ありませんでした。歯車会の方へは参加致しました。生憎、雨模様でしたがプレーは出来ました。良い成績の方もそうでない方も成績は2の次に、3クラブの親睦と云う意味で大変良い催しだと思います。又、次回も出来るだけ参加したいものと思いました。

そろそろお中元の季節になりますが、今回も日経産業新聞の記事から引用しましたものをお話しします。

今年はお中元の予算総額が3万円を割り込む、との事です。

お中元を贈る人が約6割と、7年間で25ポイント以上低下している。ただ、仕事の取引先に贈る件数は増えているそうでこれは不況下のビジネスを少しでも円滑にしたい思いが込められていると言えます。

ちなみに贈る商品としては、ビール34.8%、菓子類24.6%、そうめん16.7%、調味料類生鮮食品、石鹼洗剤、コーヒー、清涼飲料水等が15~10%と続きます。

贈り物は、貰っても嬉しい、贈っても嬉しい、それが取引の円滑化に繋がればこれも喜ばしい事だと思います。

会長の時間を終わります。

☆幹事報告

幹事 中武 幹雄君

1. 例会変更通知

①6月30日（月）は年度末懇親会の為、

時間 18:30~

場所 ホテル・プラザ宮崎 □ に変更

宮崎南 RC

②6月26日（木）は年度末家族懇親会のため、時間 18:30~

場所 ホテル神田橋 □ に変更

宮崎中央RC

次年度、各委員会委員長さんにお願いします。公式訪問報告書を作成するに当たり必要な、各委員長の基本方針及び活動計画を次の例会迄に提出して頂きたいと思います。まとめて印刷するのに時間がかかりますので、よろしくお願ひ致します。

☆出席報告

副委員長 正岡文郁君

会 員 数	28名
例 会 出 席 者	21名
出 席 率	75%
メークアップ者数	2名
修 正 出 席 率	82%
欠 席 者 名	神宮寺、宮本、郡司、村岡、近藤、

☆15周年記念実行委員会 吉田康一郎君

一言御礼を申し上げます。

6月8日（日）15周年記念式典を無事滞りなく終了する事が出来ました。本日訪問されております、ガバナー補佐にも出席をして頂きたかったのですが、今回は内輪だけの式典を行いましたのでと先ほどお断わりをした所でございます。快くご了承して頂きました。

御協力頂きました皆様に改めてお礼を申し上げます。有り難う御座いました。

☆親睦委員会

委員長 梶田與之助君

第51回、歯車会ゴルフコンペにご参加の皆様、雨の中、大変ご苦労さまでございました。良い交流が出来ました。

当クラブ参加者の成績は、

1位太田忍君、2位宮原建樹君、4位岩切徳夫君、6位吉田康一郎君、ラッキー7林厚雄君、11位堀口英秋君、12位に私梶田與之助、14位池田仁志君

以上の様な成績でした。

次の例会は年度末懇親会で、ホテル神宮寺にて、午後7時より行います。

是非、全員参加をお願い致します。

会費を一人当たり、¥2,000づつ頂きたいと思います。

☆御挨拶

ガバナー補佐 菊地平君

補佐としての最後のご挨拶が出来ますこと、皆様のお力添えあってのことであり、心より感謝申し上げます。

アツという間の1年間でございました。

ありがとうございました。

先ほど、林副会長より、紹介のありました、宮崎市倫理法人会は全国組織でございまして、宮崎県の法人会は都城にあります、今現在県内で1000社の加入を頂き、運営を致しております。職場に心を、企業に倫理を、という趣旨で取り組んでおります。ご紹介頂きまして有り難うございます。

さて、ロータリーはその誕生から、やがて100年を迎えるとしています。誕生は、ポールハリスが商業道徳の荒廃を憂えて、友人三人と語らい公正な取引と善良な仲間を増やすため、シカゴRCを誕生させたという事は皆さんご承知のことあります。

正にロータリー創立の原点は職業倫理の追求であって、奉仕活動としての例会出席や親睦活動、四大奉仕は大事ではありますが、その手段というべきだと思います。

しかし、近年のRIは世界社会奉仕とか飢餓追放、ボリオプラスなど次々と新しいプログラムが出てきて、本来の目的たる職業奉仕はどこに行つたのでしょうか。そのような中で、「慈愛の種を播きましょう」という職業奉仕を提唱されたラタクルRI会長の言動に救われました。本当のロータリーの原点に帰るべしといわれたのではないかと思います。

四つのテストに「皆に公平か」というのがあります。旧約聖書エレミヤ書から引用されたものです。曰く、「いな誇れるものは誇れ、賢くして私を知る事を、まことにわれやハウエは、この地に慈しみと正義と恵みの業を行うものである。」そのこともあってか、公平とか正義とかは、ソクラテス・プラトンの時代から、倫理哲学の筆頭にも出てくる言葉です。また、「論語」の中の「告朔の饩羊」にも出てきます。つまり、毎月朔日に羊を犠牲に天に捧げるのは、可哀相ではありませんかと、子路が孔子に云います。孔子は、「汝は一匹の羊の命を惜しんで天に対する典礼をなくすつもりか」と戒めます。犠牲の羊を自分が背負うと云うところから、義の字があるのです。我の上に羊を書いて義というのです。羊を背負うと云うのは責任を、義務を果たすと云う意味があるので。「義足」とか「義歯」と云う様に、足の責任を負うのが義足であり、歯の責任を負うのが義歯ですから、義とは責任と同意語とも言えます。

では、ロータリアンの義は何なのか、今こそ職業倫理が問われている時はありません。

職業奉仕は、ロータリーの基本でなければならぬ所以であると、私は思います。

話は変わりますが、イギリスの国論を二つに分けた大きな事件がありました。1936年イギリス国王、エドワード8世の王冠を賭けた恋についてお話をします。エドワード8世は皇太子時代は平民的で人望も厚かったのですが、即位直後にアメリカ婦人で2度の離婚経験者である、シンプソン夫人との結婚を決意して、イギリス世論を熱狂、分裂させたのでした。当然英國議会で退位かどうかの裁決をする事になり、共産党議員が発言をしました。「皇帝が国の教えに反する行いをしたからと云つて糾弾しているが、議員諸君は自分の日常の行いを顧みて、誰が皇帝に石を打つことが出来るのか」「石を打つ」というのは、聖書ヨハネ福音書第8章4節以下に出て来る故事を指しているわけです。

曰く　主よ、この女は姦淫の場で捕まえられました。モーセの律法の中では、こういう女は石で打ち殺せありますが、主はどう思いますか？と彼らが口々に問い合わせるので、イエスは「汝等のうち罪無き者、まず石を投げるべし」これを聞いた群衆は一人去り、二人去りして、その女性は救われた…と云う話から来ている言葉です。この共産党議員の言葉に、一同声をのんで静まりかえってしまいました。時の宰相ボルドウインは「共産党議員の発言はもっともある。罪を問われば誰一人として、皇帝を責める事は出来ない。

しかし、7つの海に君臨する我が大英帝国の皇帝は、その私生活に於いても一般良民の良識の長であり、万民の模範でなければならない。我々と同一に論ずる自体が間違いである」 反対一人、賛成残り全員によって、皇帝退位が議決されたのでありました。 退位後はウインザー公の称号を与えられ、多くのエピソードを残しております。

さて、いまや七つの海に君臨するようになったRI会長はどうでしょうか、と云うのがRI理事佐藤千寿先生の言葉です。

ロータリーの会員の皆様もこの故事を大事に考えて下さい。私自身は清廉潔白どころか、叩かなくてホコリの沢山出る身ですが、この一年私はガバナー補佐役を懸命に努めさせて頂きました。また慈愛の種を播くという今までにない身近な哲学をお持ちのビチャイ・ラタクルRI会長のことを勉強出来た事も幸みました。

この1年間の御協力に対して御礼を申し上げます。